

オーガニックライフスタイルエキスポ 視察レポート



実施日時 令和7年10月2日(木)～10月3日(金)

場所 東京都立産業貿易センター浜松町館2～5F

内容・目的

オーガニックライフスタイルエキスポ East in 東京は今年10周年第10回を迎えるオーガニックのイベント。一般出展ブース、生産者ブース、企画テーマコーナー 265社団体生産者。

1日10以上のセミナーを開催。当日買い物もでき、一般の来場者も多数集まる。島根県は毎回4つのブースを県内事業者に向けて募集しており、江津市からは島根有機ファームが毎回出展している。その見学を兼ねて見学してGO-ganicとして今度の出展の検討をする。

参加者の感想（一部抜粋）

出展者の皆さんのが自分の商品に誇りを持ち、来場者に向けて分かりやすく上手にプレゼンしている姿がとても印象的で、自分も学ぶべき点が多いと感じました。この経験を通して、商品や地域の魅力を直接伝えることの大切さを実感しました。今回の視察を通じて、今後は江津市として、または個人としてこのようなイベントに出展する可能性を検討したいと感じました。

今回出展していた様々な市の協議会のように、江津市も有機農業を軸に地域の魅力を県外に広く伝えることで、移住や新規就農を考える人々に江津を選んでもらうきっかけになると思いました。（Bチーム安河内）

NAOFARMはR6年に加工場を新設して、6次産業に本格的に取り組もうとしている。現在商品ラインナップをブラッシュアップしている段階なので、今回の視察は大変有意義であった。特に食品加工品、自治体の取り組みを中心に会場を回った。

今回の視察で得たアイデアを活かして一つ商品を完成させたい。

様々な自治体の取り組みをみて感じたことは、それぞれ特徴を活かして素晴らしい活動をしている。その中でも江津市のGO-GANICは全国的に見ても先進的な取り組みだと感じた。予算、マンパワーなど問題はあるが、継続して続けて欲しいと思った。

その他イベントを企画する立場として、スタンプラリーの効果を感じた。機会があったら取り入れたいと思った。（NAOFARM 深町）